

創刊一周年特集号



「出席議員176名、定足数に達しておりますので、ただいまより本日の会議を開きます。」

原田団作副議長会を開会を宣告

とき3月11日、午後3時7分。天井のマイクから流れる声は、はりつめた職場の空気によけて真新しいジュウタンに吸いこまれてゆきました。

大 北九州市議会だより

編集局 北九州市議会事務局
北九州市戸畠区新町南4丁目9-1
TEL 093-611-1111
印刷 新九州印刷株式会社
門司区西門町1丁目

金世書院印

逐月定期会

暫定予算(四月～七月)など 二百五十六議案可決

各常任 委員会 人事費に論議が集中

合併してはじめての定期市議会は三月十一日から二十日間の会期で、改装された旧戸畠市中央公民館二階の大議場で開かれました。提出された議案は、新市発足に必要とした各種の条例や、昭和三十七年度補正予算など、市長職務執行者が専決した一一七件と、新市長が提案した三十七年度追加更正予算、三十八年度暫定予算（四月～七月）政令指定市に必要な関係条例など、あわせて二百五十六件にもおびましたが、終始活発な論議がかわされ、全議案が可決されました。

また、この会期のさなかの二十二日から開かれた各常任委員会では、人件費をめぐり、職員の給与条例の改正案に論議が集中し、四日間にわたって審査が続けられるなど、三十七年度決算に赤字が予想されるだけに、慎重に審議がなされました。

正副議長選挙

副議長に河内定一議員

第一回(3月11日)

副議長に河内定一議員

名を、議長が指名せんしまし

た。(委員名は四回)

午後四時半一分開議して福岡都市計画地方審議会委員十五名を、議長が指名せんしま

した。

迅速な事務の取扱いを

準備はよいですか

県から移譲の建築行政事務

F議員 県からの移譲される建築行政事務、許可や認可の手続きは、諸般の事情から判断して、県は、市と連絡市に約束したまゝな迅速な事務の取り扱いができるよう、準備がされていますか。

また、四月一日から実施され、実際の事務取り扱いでは、なかなかのブランクがあると思われます。そこで、どうな対策をもつて、四月一日から受けます。

市長、県からの移譲される建築行政事務については、新規登録以来、当局とたびたび話し合って、機関では、指揮課および審査課の二課を新しく設けています。

あとは、予定されている引継ぎ事務が終わることになり、四月一日からの事務には、何よりのない努力をして

F議員 県からの移譲人間について、当初県は五千名を予定していました。

市長は県との折衝で四十三名で話題をすめ、いまでは三十名減

つて、しかも話し合いは決裂した

そうですが、どのように市民に納得させるのですか。

四月一日といよいよです

が、所管事務の時刻や認可の受け渡しのため、市長は失望しています。

事務的な面でも、本日も各役所

の間に二重に事務が行なわれて

いました。

また一つの事業を走らせてして

て、市民は失望しています。

も、新規財政と、区画整備の本だ

ての予算編成が行なわれるため、

まだほんの一、二箇所を走らせて、経過措置は、それが大

きく発展しておこなわれた北九州中の

足を引いています。

この際、考え直すべきと思いま

すが、市長の考えはありますか。

また、市長の位置は、会計監視の

時間短縮を図った上で、やむを

離れておらずあります。

市長は「至誠は天下通じます」といいます。

まことに思ひません。

私は誠意をもって議会に対処しま

す」といいますが、現実は間

違ちがつてしまっている

ことばかりです。

まことに思ひません。

ただけるもの信じていま

す。

ただけるもの信じていま

す。